

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成21年度～平成25年度												
事業実施地区名 （都道府県名）	（まぶちがわじょうりゅう） 馬淵川上流森林計画区 （岩手県）	事業実施主体	東北森林管理局 岩手北部森林管理署												
事業の概要・目的	<p>当事業は、岩手県北西部に位置する馬淵川上流森林計画区内の国有林野33,326 h a を対象としている。</p> <p>当計画区は、西に奥羽山脈、南に岩手山、東に北上山地が連なっており、これら山地に囲まれた地域にある。</p> <p>林況については、山岳部がブナを主体とする広葉樹の天然林が大半を占め、丘陵部はスギ、カラマツを主体とする人工林となっている。</p> <p>当計画区は、水源かん養保安林を主とする保安林が国有林の67%となっており、下流の水道用水や農業等産業用水の水源として重要な役目を担っている。このほか、「安比森林スポーツ林」を始めとして、スキーや登山など森林を利用したレクリエーションの場として多くの人々に利用されている。</p> <p>さらに、当地域は、従来から南部アカマツ、浄法寺漆、しいたけ、木炭といった林産物の国内有数の産地であり、近年、市場からも評価が高まっていることから、これらの活用や地域材であるカラマツのブランド化、木質バイオマスの利活用促進など、林業・木材産業の活性化に対する期待が高い地域である。</p> <p>当事業は、これらの地域の特性を踏まえて、地球温暖化防止対策や水源かん養機能、木材生産機能等の森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるために必要な更新や間伐等の保育作業、並びにこれらを実施するために必要な路網整備を森林の重視すべき機能の区分に応じ実施するものである。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 30%;">森林整備</td> <td style="width: 20%;">更新面積</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">332 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td style="text-align: right;">2,590 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td style="text-align: right;">56.1 km</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	332 h a			保育面積	2,590 h a		路網整備	開設延長	56.1 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	332 h a												
		保育面積	2,590 h a												
	路網整備	開設延長	56.1 km												
費用対効果分析	総 便 益 (B)	7,675,791 千円													
	総 費 用 (C)	2,239,321 千円													
	分析結果 (B/C)	3.43													
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化対策や国土保全及び水源かん養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、実施の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>														

便 益 集 計 表

事業名: 森林環境保全整備事業

事業実施主体: 東北森林管理局

事業実施地区名: 馬淵川上流森林計画区(岩手県)

岩手北部森林管理署

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	878,956	
	流域貯水便益	397,448	
	水質浄化便益	531,531	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,107,110	
環境保全便益	炭素固定便益	415,161	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	135,923	
	木材利用増進便益	61,083	
	木材生産確保・増進便益	2,393,959	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	623,392	
	森林管理等経費縮減便益	131,228	
総便益(B)		7,675,791	
総費用(C)		2,239,321	
費用便益比		3.43	